

《 結 納 》
《 顔合わせ 》
について

壺中庵



結納と顔合わせの違い

結納品や結納金を含む品物をご用意されて、
お取り交わしを行うかが大きな違いとなります。

	結納	顔合わせ
目的	婚約を正式に結ぶ	両家の 顔合わせ・親睦
結納品・結納金	あり	なし
婚約記念品 (婚約指輪・腕時計など)	あり or なし	あり or なし



結納とは・・・

- 2つの家が新しく婚姻関係を結ぶために行われる日本古来からの伝統的な儀式。
- 両家の間で結納品や結納金などの金品を取り交わすことが一般的。
- 結納形式は、地域によって異なり、関西式と関東式が主とされています。

関西式 公家の流れを汲む、華やかな雰囲気

関東式 武家の流れを汲む、シンプルな雰囲気



結納品について

結納金に縁起物を加えた結納セットのことを、結納品と呼びます。

おめでたいしるしの熨斗(のし)や末広(すえひろ)をはじめ、スルメや鰹節、昆布などの食品や樽酒が含まれており、結納の品目は9・7・5・3の奇数が基本です。

9品目が正式とされていますが、略式の場合は7品目あるいは5品目とされています。

結納品は新郎家側より、新婦家側は同等、又は控えめの品物を用意いたします。





結納金・樽料について

結納金

男性から女性に贈る結納金を「帯料」、
女性から男性へのお返しを「袴料」といいます。

関西式 新郎家側の金額より「1割の金額」を返すことが基本

関東式 新郎家側の金額より「半額(半返しと呼びます)」を返すことが基本

樽料

昔は樽酒を結納品としてお送りしていたものを最近は、
お酒が飲めない方や持ち帰りが大変なこともあり、
「樽料」として5,000～10,000円をお渡しになることが増えております。
樽料は記載しない方もいらっしゃいますので、
両家でご相談することをお勧めしております。

※結納金と同じ金封には包まず、別の金封に包みます

※当方ご用意のご結納品は樽料をお入れいただくための金封をご用意しております。(9品のみ)



結納品料金

	結納品	料金(税込)
正式	9品 鳳凰 ※1ヶ月前受注 (家内喜多留・友白髪・末広・勝男節・子生婦・寿留女・金宝包・長熨斗・目録)	¥66,000
	9品 光 (家内喜多留・友白髪・末広・勝男節・子生婦・寿留女・金宝包・長熨斗・目録)	¥49,500
	9品 松 (家内喜多留・友白髪・末広・勝男節・子生婦・寿留女・金宝包・長熨斗・目録)	¥33,000
略式	7品 広 (友白髪・末広・子生婦・寿留女・金宝包・長熨斗・目録)	¥33,000
	7品 宝 (友白髪・末広・子生婦・寿留女・金宝包・長熨斗・目録)	¥27,500
	5品 (友白髪・末広・金宝包・長熨斗・目録)	¥22,000
記念品とご結納金	3品 (記念品・金宝包・目録) ※ご結婚指輪などの記念品はお持込にいただけます。	¥16,500
新婦様側よりのご結納金が無い場合 (新郎様側のご結納品が当方のご注文だった場合)	受書セット 3品 (受書・長熨斗・末広)	¥11,000
目録にて記念品をご用意される場合 + 金台セット	記念品目録	¥6,050
結納金 金封包単品	金封 (宝船)	¥1,100
	大金封 (桐箱)	¥3,850
記念品用飾り台 (水引付き・脚付き)	指輪飾り (20 × 20)	¥4,950
記念品用飾り台 (水引無し・脚付き)	金台 (20 × 20)	¥3,850
	大金台 (35 × 17)	¥4,400
家族書・親族書用台(脚無し)	へぎ台	¥3,300
お持ち帰り用	風呂敷 (大130cm × 130cm) ※9品、7品	¥3,850
	風呂敷 (小100cm × 100cm) ※5品迄	¥3,300
用紙 + へぎ台セット	家・親族書 ※ご利用日の4週間前迄となります	¥3,300
代筆	筆耕 (10名まで)	¥3,300
	筆耕追加 (1名)	¥330

※表示金額はすべて税込みの金額です。



結納品紹介

●結納品 光印九品(本式)



目録 長熨斗 金宝包 寿留女 子生婦 勝男節 末広髪 友白髪 家内喜多留

●結納品 松印九品(本式)



目録 長熨斗 金宝包 寿留女 子生婦 勝男節 末広髪 友白髪 家内喜多留

●結納品 広印七品(略式)



目録 長熨斗 金宝包 寿留女 子生婦 末広髪 友白髪

●結納品 宝印七品(略式)



目録 長熨斗 金宝包 寿留女 子生婦 末広髪 友白髪

●受書セット

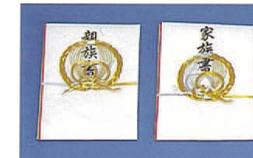


受書 長熨斗

●結美輪飾り



●親族書・家族書



●風呂敷



結納品セット

結納セットには、九品 [長熨斗・目録・金宝包・(御帯料・お袴料)・勝男節・寿留女・子生婦・友白髪・末広・家内喜多留]をはじめとして、七品、五品の三種類があります。普通九品が正式とされ、七品以下は略式とあります。

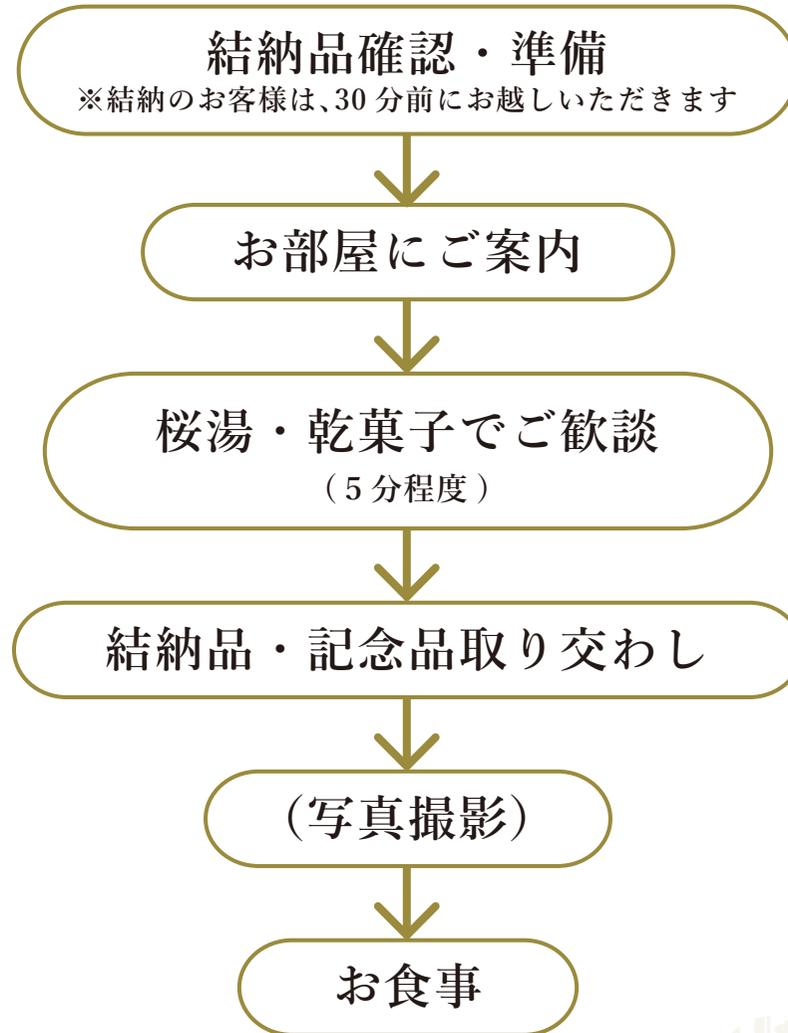


結納品手配について

- 壺中庵にて手配の場合は筆耕もさせていただきます。
ご予約日の3週間前までとなり、家族書・親族書は4週間前が手配期限となります。
- 9品鳳凰はご予約の1ヶ月前までが手配期限となります。
※両家で話し合い結納品や結納金の金額を、お選びいただくことをお勧めしております。
- 指輪飾りや金台、風呂敷などは多少の在庫がございますので、当日でもご用意も可能です。
- お持ち込みの場合は、結納品は貴重品になりますので、
ご当日お客様にご準備頂いております。



当日の流れ





結納品のお取り交わし

新郎家の親御様より両家結納品の取り交わしのご挨拶



新郎家より新婦家に結納品をお渡しする



新婦家より新郎家に結納品をお渡しする



新郎家の親御様より両家結納品取り交わし終了のご挨拶



お取り交わし進行例

新郎側の親

『この度〇〇〇(新郎の名前)と〇〇〇様(新婦の名前)との婚約が整い、喜んでおります。本来でしたら〇〇〇様(新婦苗字)に伺い結納を納めさせていただくところ、略式でございますが、この席で取り交わしさせていただきます。』

新婦側の親

『何卒宜しくお願い申し上げます。』

新郎側の親

『〇〇〇家よりの結納品でございます。』
※新郎母もしくは父が床の前に進み出て一礼し、献上台を取り上げ新婦の前に進め一礼し、自分の席に着く。

新郎側の親

『幾久しく、お納めください。』
※新婦は一礼し目録を取り出し、目を通す。親側に寄せて目を通してもらい、ゆっくり左より元の様にしたたむ。(内容が判ってる場合は、拝見の所作を略することもある。)

新婦

『ありがとうございます。幾久しく納めさせていただきます。』または『ありがとうございます。謹んでお受けいたします。』
※次に新婦側から新郎へ同じ様に結納品を運び、挨拶する。

新婦側の親

『〇〇〇家よりの結納品でございます。』
※新婦母もしくは父が床の前に進み出て一礼し、献上台を取り上げ新郎の前に進め一礼し、自分の席に着く。

新婦側の親

『幾久しく、お納めください。』
※新郎は一礼し目録を取り出し、目を通す。親側に寄せて目を通してもらい、ゆっくり左より元の様にしたたむ。(内容が判ってる場合は、拝見の所作を略することもある。)

新郎

『ありがとうございます。幾久しく納めさせていただきます。』または『ありがとうございます。謹んでお受けいたします。』

新郎側の親

『とどこおりなく、結納を取り交わすことが出来ました。誠にありがとうございます。今後も宜しくお願い申し上げます。』
※両家一同、丁寧に一礼してお開きとなる。その後、婚約指輪、記念品のお披露目をされたり、結納品を前に並べてご両人や皆様で記念の写真をお撮りください。



料金について

お料理

- 季節の会席 …………… 22,000 円 | 27,500 円

※表示金額はすべて税金込み・サービス料別の金額です

ドリンク代

- 当日実数いただいております

お部屋代

- お部屋の大きさによって異なります …………… 16,500 円～

※お部屋のご指定は出来かねますのでご了承ください
※表示金額はすべて税金込み・サービス料別の金額です

サービス料

- 15%

お支払い方法

- 現金又はクレジットカード

※折半は基本的に承っておりませんのでご了承ください。



美容室のご案内について

事前のご予約制

- 着付け（16,500円～）、ヘアセット（5,500円～）、メイク（5,500円～）

※表示金額はすべて税込みの金額です

- 着付けやセットの所要時間は、最長1時間45分頂戴しております。

- 振袖持ち込みはご予約日の週の月曜日より承っております。

ご当日お持ちいただくことも可能です。

※ご郵送の場合は「八芳園本館2階美容室」宛にご郵送ください

- 美容室代は、美容室でのご精算か壺中庵合算お選びいただけます。

※美容室でのご精算は、現金のみのお支払いになります



写真撮影について

プロのカメラマンによるお写真撮影は 事前ご予約制

料金

- 2景アルバム キャビネサイズ（お部屋内で2カット）…………… ¥19,800
- 3景アルバム キャビネサイズ（お部屋内で2カット＋お庭で1カット）…………… ¥25,300
※ご予約時間の30分前にご来園頂きます
- 六ツ切サイズ(1カット)…………… ¥16,500
- 焼き増し 2景の場合(1冊)…………… ¥6,600
3景の場合(1冊)…………… ¥8,250
六ツ切の場合(1枚)…………… ¥5,500

※表示金額はすべて税込みの金額です

お庭でお客様のスマートフォン以外のカメラで
写真撮影（一眼レフカメラ・デジタルカメラ）は許可証が必要です。